



平成30年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年3月13日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL http://www.shoeifoods.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多 市郎
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)藤雄 博周 (TEL)03(3253)1211
 四半期報告書提出予定日 平成30年3月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第1四半期の連結業績(平成29年11月1日～平成30年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第1四半期	29,650	7.3	1,576	△12.9	1,679	△8.5	1,257	7.3
29年10月期第1四半期	27,622	△2.5	1,811	23.9	1,836	28.0	1,172	26.0

(注) 包括利益 30年10月期第1四半期 1,268百万円(△41.4%) 29年10月期第1四半期 2,167百万円(178.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第1四半期	73.77	—
29年10月期第1四半期	68.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年10月期第1四半期	72,961	37,828	50.8
29年10月期	66,252	36,985	54.6

(参考) 自己資本 30年10月期第1四半期 37,077百万円 29年10月期 36,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期	—	15.00	—	25.00	40.00
30年10月期	—	—	—	—	—
30年10月期(予想)	—	23.00	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年10月期の連結業績予想(平成29年11月1日～平成30年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,500	1.0	3,550	△0.1	3,600	0.6	2,350	1.2	137.82
通期	104,500	1.1	5,700	5.2	5,750	5.2	3,850	4.7	225.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年10月期1Q	17,100,000株	29年10月期	21,159,914株
30年10月期1Q	50,280株	29年10月期	4,110,185株
30年10月期1Q	17,049,722株	29年10月期1Q	17,050,428株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)	当連結累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年1月31日)	増減率
売上高	27,622	29,650	7.3%
営業利益	1,811	1,576	△12.9%
経常利益	1,836	1,679	△8.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,172	1,257	7.3%

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、海外経済の成長を背景として好調な外需と設備投資を中心とした内需のバランスのとれた成長が続き、個人消費は雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況にあつて当社グループは、より一層の海外食材の開発輸入を推し進めると共に、生産設備の拡充に努めるなど、経営基盤の強化に努めてまいりました。

売上面については、乳製品・油脂類では国内の生乳生産の減少傾向を背景に国産の業務用乳製品の販売が減少しましたが、乳調製品や粉乳・バター等の海外乳製品が伸長いたしました。製菓原材料類は主に仕入食材等の販売が減少し、乾果実・缶詰類は、原産地の天候不順等の影響から、一部に減産による供給不足が懸念されましたが売上高は微増となり、また、菓子・リテール商品類も引き続き堅調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比7.3%増の296億50百万円となりました。

利益面につきましては、輸入品における海外相場の上昇や、人件費や運送費の値上げによる販売費の増加などにより、営業利益は前年同期比12.9%減の15億76百万円、経常利益は8.5%減の16億79百万円となりました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、米国の税制改正に伴う減税効果から7.3%増の12億57百万円となりました。

当第1四半期の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年1月31日)		当連結累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年1月31日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	6,908	25.0%	8,849	29.8%	1,941	28.0%
製菓原材料類	4,684	17.0%	4,488	15.1%	△196	△4.1%
乾果実・缶詰類	11,205	40.6%	11,373	38.4%	168	1.4%
菓子・リテール商品類	4,729	17.1%	4,856	16.4%	127	2.7%
その他	96	0.3%	84	0.3%	△12	△12.7%
合計	27,622	100.0%	29,650	100.0%	2,027	7.3%

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高	24,621	6,327	2,517	33,467	△3,817	29,650
セグメント利益	1,187	450	42	1,679	△103	1,576

(注) 1. セグメント利益の調整額△103百万円には、セグメント間消去△10百万円、全社費用△93百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1 日本

日本国内の食品業界においては、市場規模が頭打ち傾向にありますが、当社グループが主力とする製菓・製パン向けをはじめとする多くの副材料のニーズはより一層高まっており、海外乳製品やナッツ・ドライフルーツに加え、菓子・リテール商品類も堅調に推移したことから当地域の売上高は、前年同期比5.7%増の246億21百万円となりました。

セグメント利益は、国内経済における雇用環境が改善する中、労働コストの増加や物流経費の上昇等から、前年同期比11.8%減の11億87百万円となりました。

2 米国

当地域の売上高は、2017年度産の米国産クルミが天候不順等の影響もあり、生産者からの受入数量が減少する中、インド・中東向けへの輸出が堅調に推移し、また、ブルーベリー原料の国内販売が前年同期実績を上回ったことから前年同期比5.3%増の63億27百万円となりました。セグメント利益は、農産物の買付価格が上昇傾向にあったことから売上原価率が上昇し、前年同期比7.3%減の4億50百万円となりました。

3 中国

当地域の売上高は、国内の製菓・製パン市場が引き続き堅調に推移したことから、米国産のナッツやドライフルーツを中心に販売増となりましたが、輸出向けの中国産シード類は収穫量の減少や価格変動等に起因して、生産子会社の農産加工額が大幅に減少したことから、当地域の売上高は前年同期比16.2%減の25億17百万円となりました。セグメント利益は、輸入商品や貯蔵品原材料の購買価格の上昇等に加え、工場稼働率の低下から前年同期比66.6%減の42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67億8百万円増加し、729億61百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が8億10百万円、「受取手形及び売掛金」が15億80百万円、「商品及び製品」が20億99百万円、「原材料及び貯蔵品」が20億94百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ65億23百万円増加し、510億67百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が1億80百万円、無形固定資産が2百万円、投資その他の資産が2百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ1億84百万円増加し、218億93百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ58億66百万円増加し、351億33百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「未払法人税等」が6億23百万円、「賞与引当金」が5億30百万円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が46億75百万円、「短期借入金」が22億32百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ60億38百万円増加し、290億80百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が96百万円、「繰延税金負債」が79百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ1億72百万円減少し、60億52百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億42百万円増加し、378億28百万円となりました。その主な要因は、「繰延ヘッジ損益」1億45百万円の減少と「自己株式」を36億57百万円消却した影響により、「利益剰余金」が28億26百万円の減少したものの、「為替換算調整勘定」が1億1百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月21日付で公表したチョコレート商品の自主回収につきましては、その損害額が軽微であったことから、平成30年10月期の連結業績予想は、平成29年12月13日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,009,421	8,819,865
受取手形及び売掛金	19,361,932	20,942,373
商品及び製品	12,776,683	14,876,237
仕掛品	603,067	842,729
原材料及び貯蔵品	1,945,770	4,040,282
前渡金	310,751	316,086
繰延税金資産	632,241	448,346
その他	909,390	785,362
貸倒引当金	△5,293	△3,584
流動資産合計	44,543,967	51,067,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,503,226	7,437,867
機械装置及び運搬具(純額)	4,308,205	4,216,039
工具、器具及び備品(純額)	241,377	235,230
土地	2,436,149	2,453,786
リース資産(純額)	145,675	132,671
建設仮勘定	1,836,913	2,177,489
その他(純額)	195,578	194,445
有形固定資産合計	16,667,125	16,847,530
無形固定資産		
ソフトウェア	51,187	51,759
その他	146,203	147,889
無形固定資産合計	197,391	199,648
投資その他の資産		
投資有価証券	4,130,207	4,206,069
保険掛金	224,700	144,386
繰延税金資産	36,135	37,058
その他	505,422	517,098
貸倒引当金	△52,214	△58,206
投資その他の資産合計	4,844,251	4,846,406
固定資産合計	21,708,767	21,893,586
資産合計	66,252,734	72,961,285

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,840,864	14,516,288
短期借入金	7,893,364	10,125,677
1年内返済予定の長期借入金	784,140	684,140
未払金	1,587,203	1,702,112
未払法人税等	904,910	280,950
賞与引当金	886,700	356,535
役員賞与引当金	12,810	13,915
その他	1,131,767	1,400,690
流動負債合計	23,041,760	29,080,310
固定負債		
長期借入金	4,098,384	4,002,349
退職給付に係る負債	610,765	617,427
役員退職慰労引当金	300,530	309,146
繰延税金負債	1,024,031	944,190
その他	191,602	179,779
固定負債合計	6,225,314	6,052,891
負債合計	29,267,074	35,133,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,770	3,042,770
利益剰余金	30,603,842	27,777,501
自己株式	△3,703,397	△45,454
株主資本合計	33,322,952	34,154,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,988,056	2,044,274
繰延ヘッジ損益	38,668	△106,413
為替換算調整勘定	882,916	984,590
その他の包括利益累計額合計	2,909,641	2,922,450
非支配株主持分	753,066	751,079
純資産合計	36,985,660	37,828,083
負債純資産合計	66,252,734	72,961,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年1月31日)
売上高	27,622,261	29,650,092
売上原価	23,091,669	25,149,777
売上総利益	4,530,592	4,500,315
販売費及び一般管理費	2,719,456	2,923,890
営業利益	1,811,135	1,576,425
営業外収益		
受取利息	1,442	1,320
受取配当金	19,701	22,783
為替差益	10,960	57,373
持分法による投資利益	10,485	10,483
受取保険金	-	7,209
その他	26,838	48,002
営業外収益合計	69,428	147,172
営業外費用		
支払利息	40,124	39,024
その他	4,152	4,781
営業外費用合計	44,276	43,806
経常利益	1,836,288	1,679,791
特別利益		
固定資産売却益	138	-
特別利益合計	138	-
特別損失		
固定資産除却損	5,072	5,608
特別損失合計	5,072	5,608
税金等調整前四半期純利益	1,831,354	1,674,183
法人税、住民税及び事業税	377,574	280,771
法人税等調整額	285,636	140,357
法人税等合計	663,211	421,128
四半期純利益	1,168,143	1,253,054
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,947	△4,830
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,172,090	1,257,884

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年1月31日)
四半期純利益	1,168,143	1,253,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,500	59,060
繰延ヘッジ損益	119,523	△145,081
為替換算調整勘定	970,312	101,673
その他の包括利益合計	999,335	15,652
四半期包括利益	2,167,478	1,268,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,166,441	1,270,694
非支配株主に係る四半期包括利益	1,036	△1,987

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年12月13日開催の取締役会決議に基づき、平成29年12月26日付で、自己株式4,059,914株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ3,657,943千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が27,777,501千円、自己株式が45,454千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,050,276	3,014,586	1,557,398	27,622,261	—	27,622,261
セグメント間の 内部売上高又は振替高	225,237	2,988,906	1,448,338	4,662,482	△4,662,482	—
計	23,275,513	6,003,493	3,005,737	32,284,744	△4,662,482	27,622,261
セグメント利益	1,346,611	486,068	126,542	1,959,221	△148,086	1,811,135

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,086千円には、セグメント間消去△64,274千円、全社費用△83,811千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年11月1日至平成30年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,568,296	3,303,917	1,777,879	29,650,092	—	29,650,092
セグメント間の 内部売上高又は振替高	53,634	3,023,697	740,036	3,817,368	△3,817,368	—
計	24,621,931	6,327,614	2,517,915	33,467,461	△3,817,368	29,650,092
セグメント利益	1,187,292	450,496	42,162	1,679,951	△103,526	1,576,425

(注) 1. セグメント利益の調整額△103,526千円には、セグメント間消去△10,114千円、全社費用△93,412千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。